

新潟駅バスターミナル開業時における 新潟交通のダイヤ改正に関する市長コメント

本日、新潟交通から新潟駅バスターミナル開業時におけるバスダイヤ改正の内容が示され、新潟駅南北市街地の一体化に資するバス交通の実現などに向けて新潟交通と締結した連携協定に基づき新設された路線については、新潟駅バスターミナルを通り、駅南エリアと市役所を結ぶバスの本数を45本確保いただきました。

南北を往来する時間も大きく短縮されることで、スムーズな南北の移動が可能となる新たな都心軸ができあがり、市民の利便性が向上するものと期待しています。

今後も本市のまちづくりにバス交通を連携させ、新潟交通とともに新たな都心軸のさらなる利便性の向上に向けて取り組みを進めていきます。

一方で、4月からのバス運転手の労働時間等の基準の改正に伴って、バスが減便されることとなりましたが、基準の改正は市民の安全確保のためにも必要なことと考えています。

本市としましては、バスネットワークの維持・確保に向け、新年度予算に計上している利用促進策やバス運転手の確保対策などに新潟交通と連携を図りながら取り組んでいきます。

令和6年2月16日

新潟市長 中原 八一